



YAMA NO  
FUTOKORO

06

諸熊  
雅博  
佐賀県  
指導林家

森林を守ることは、  
地域の未来を守ること。

諸熊雅博さんは、唐津市七山に生まれ、この地域で育ち、中学を卒業した15歳から林業の世界へ。それから半世紀以上。現在は、佐賀県指導林家を務めています。指導林家の仕事は、林業技術の普及や林業後継者の育成指導をはじめ、県内の林業のリーダー役として、林業の普及指導活動を行います。また、地域の農家や林家とともに、所得のアップを目指して葉わさびの生産にも取り組みます。すべては、親しんできた森林と地域の営みを守るため。

## 林業

## 葉わさび栽培

### 中山間地域の魅力

「林業は木材を育てて出荷するだけが仕事ではありません。森林に人の手が入らなくなると、水害や土砂崩れなどにつながってしまいます。森林の整備など、この地域を未来へつなぐための使命を感じています」と、林家としての心得を教えてくれた諸熊さん。また、昭和60年ごろから、地域の林家や農家の所得向上を目指し、葉わさびの栽培を開始。葉わさびは、ビニールハウスに加えて、林間でも栽培しています。「間伐すれば、葉わさびもよく育ち、森林の保全にもつながる。一石二鳥やね」と、日々、森林で木々を見つめます。



### 取組

#### ◎取組 1

林業の世界で半世紀以上。この地域の森林を守り、育ててきた諸熊さん。仕事の内容は、枝打ち、間伐、主伐、地拵え、植え付け、草刈りなど多岐にわたります。その技術や林業に対する姿勢が評価され、佐賀県の指導林家を務めています。



#### ◎取組 2

昭和60年ごろから葉わさびの栽培をスタート。各地へ視察に出向き、この地域に最適な栽培方法を確立させました。農家、林家の所得の安定にもつながり、毎年、直売所に並ぶシーズンを心待ちにしているファンも多くいます。



### 活用した補助事業

- ・造林補助金
- 【主な取組】作業道の整備等に活用

### 今後のチャレンジ



これからも森林を守り、育て続ける。長年、森の中で生きてきた諸熊さん。「自分がこの世界に入ったころに植えた木も、立派な大木に育ちました。本当に森が好きで、木々を鑑賞しているだけでも心が落ち着くね」と話します。これからもこの森を守り続け、次世代へつないでいくことを目指しています。

### 年間のスケジュール

